

京丹後市地域学習副読本 令和6年4月から学校現場で運用開始



令和6年4月15日
京丹後市教育委員会

京丹後市教育委員会では、平成24年度より、中学校社会科副読本『京丹後市の歴史』を市立中学校に配布していましたが、今回、全面改訂を行い、新たに『京丹後市地域学習副読本』として令和6年4月から市立小中学校において運用を開始しました。

従来の中学校社会科副読本は、当初作成から10年以上が経過し、この間、学校現場においては課題解決型をはじめとする探究的な学習が大きく取り入れられ、タブレットを多用する学習スタイルが進むなど、時代の流れに合わせた全面的な改訂が必要となっておりました。

今回の改訂により、対象学年を小学5年生～中学3年生に拡大し、総合的な学習の時間をはじめとした探究学習の場においても使用できるものに内容を一新し、『京丹後市地域学習副読本』として新たなスタートを切りました。

書名：京丹後市地域学習副読本

運用：令和6年4月から市立小中学校で運用開始

対象学年：市立小学校5～6年生、市立中学校1～3年生

目次構成：全64ページ

第1章 京丹後市の概要／第2章 自然・地理／第3章 歴史／第4章 ものづくり
第5章 信仰・祭礼／第6章 食文化／第7章 伝説・伝承・方言／第8章 偉人

特色：・内容を時代順の歴史記述ではなく、テーマ別に再編。

・**タブレット端末で利用できる電子版データを用意。**

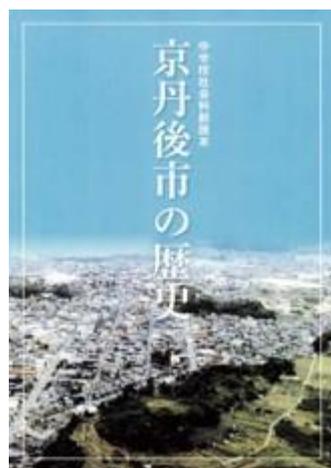
→ページマーク（※1）をタッチすると、所定のページにジャンプし、同じ題材でも違った視点から探究学習を深めることが可能。

→QRコード（※2）をタッチすると、より詳しく調べられるサイトにジャンプし、探究学習の入り口として活用が可能。

配付先：・市立小中学校

・協力機関（写真掲載許可元、作成関係機関）

・電子版は、文化財保存活用課ホームページで令和6年4月中に公開予定。



中学校社会科副読本



地域学習副読本

京丹後市地域学習副読本

中学生だけでなく、小学校5・6年生から使用するものに変更。保幼小中一貫教育「丹後学」Ⅱ～Ⅲ期に対応。

同じ題材でも、違った視点から探究学習を深めることができます。

タブレット上で、ページマークをタッチすると、別ページにジャンプします。



テーマ「食文化」

テーマ「歴史」



変わるPoint

- 社会科だけでなく、総合的な学習の時間など様々な授業の場面に对应できるよう、内容を記述式からテーマ別に再編。
- テーマは、文化財保存活用地域計画に示すIIのストーリーに対応。
- 同じ題材でも違った視点から学べる工夫を盛り込み。



変わるPoint

- より詳しく調べたいことについて知ることができるページへのQRコードを掲載。探究学習の入り口として活用します。

タブレット上で、QRコードをタッチすると、関連するホームページに飛べます。

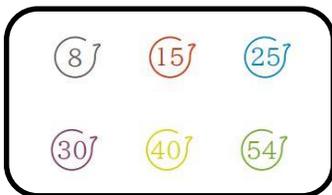


市HPデジタルミュージアム

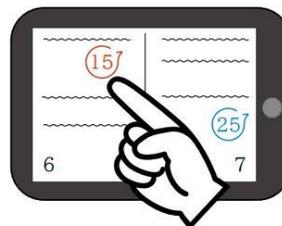
(※1) ページマークとは

京丹後市地域学習副読本に記載のページマークは、該当する内容の掲載ページを示しています。ページマークのページに飛ぶことで、同じ題材でも違った視点から探究学習を深めることができます。

ページマークの例



【电子版 (PDF)】
タブレット上でページマークをタッチします。



(※2) QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

お問い合わせ先

京丹後市教育委員会事務局 文化財保存活用課 [電話 0772-69-0640]